

令和6年第2回定例会での審議結果 (令和6年5月31日～6月20日)

議決結果表のヘッダー部分。議員名と所属を列挙する。

審議結果のメインテーブル。各議案の賛否と賛成・反対の人数を示す。

〈稲城市議会議員 条例定数22人 現員22人〉

可決 否決 承認 賛成 反対 議長 欠席

北浜 けんいち 議長/稲志会 防災グッズ、家族や友人の連絡先、銀行口座番号等を書いたメモ、車の鍵などをリュックサックに入れ用意しています。

議員22人に聞きました Q.あなたが行っている災害対策は？

坂田 たけふみ 副議長/新政会 日頃から水や食料品を少し多めに購入して、数日分の備蓄食品として、一定量保管するローリングストックを心がけています。

川村 あや 稲志会 大切な家族であるペットも一緒に守る為に、市内でのペットとの同行避難・同伴避難の受け入れ拡充につとめています。

中田 中 稲志会 自主防災組織、避難所運営関係者会議、消防団など、自分だけでなく地域を守るための組織運営や体制づくりに関すること。

鈴木 誠 稲志会 東日本大震災の前年に防災士を取得。14年以上の消防団(分団長2期)活動、地域防災リーダーの自覚を持って日々研鑽中。

土居 のりひろ 稲志会 食料、日用品の最低3日分の備蓄と、災害発生時にはすぐに動けるように消防団の作業服を寝室に常備しています。

中島 健介 稲志会 現役の消防団員として活動し、昨年は応急手当指導員の資格を取得。自宅では1週間分の飲み水と食料の備蓄をしています。

渡辺 力 新政会 災害は、いつ、どこで遭遇するかわかりません。常にあらゆるアクシデントを乗り越えるという信念を持ち生活しています。

角田 政信 新政会 家具転倒防止や非常用持ち出し袋に飲料水などを常備しています。最悪の事態を想定し命を守る自助の対策を心掛けています。

池田 英司 新政会 東北大震災を経験された友人から水が最も大事だったとの経験談から飲料水や生活用水を多めに備蓄しています。

つじ 寛美 公明党 枕元に防災グッズを置いてます。食品ロスしないために、ローリングストックをして日常生活で消費しています。

佐藤 しんじ 公明党 家具の固定に窓ガラスの飛散防止、食料・飲料の備蓄。共助で助け合えるよう、ご近所との挨拶など、コミュニケーションの励行。

榎本 久春 改革未来の会 消防団の経験と防災士の資格を活かし、防災組織に協力。自助として、玄関に水・食糧など防災リュックを家族分備えています。

岡田 まなぶ 日本共産党 断水、停電の在宅避難の備えとして、7日分の水、非常食、簡易トイレ、ランタン、電池、スマホ用ソーラー充電器などです。

山岸 太一 日本共産党 いざという時に飼っている猫たちと一緒に避難できるように、ペット用の避難グッズを用意し災害に備えています。

田島 きく子 日本共産党 家具の転倒防止、ヘルメット、懐中電灯、1週間分の携帯トイレなど。今後は、飲用水ペットボトルの備蓄もはじめます。

湯谷 ひろし 公明党 ローリングストックを実践しています。水やカップラーメン等を定期的に購入し、常に家庭に一定量の食品を備蓄しています。

岩佐 ゆきひろ 改革未来の会 わが家は子どもが4人いるので、たまに非常食を食べながら更新しています。特にお水は大量に備えています。

いそむらあきこ 改革未来の会 水や食品、携帯トイレ、懐中電灯などを災害バッグにまとめ、玄関近くに。日用品やガスボンベ、お米は常時多めにストック！

村上 洋子 無所属 飲用水は2ℓ×6本の箱を常に10箱位、米や食料品もローリングストック。また、車に避難するために毛布などを積んでいます。

武田 まさひと 無所属 私のうちでは、簡易トイレを150回分備蓄し、お風呂の水も出来るだけ溜めています。飲み水も常時80ℓを備蓄しています。

梶浦 みさこ 無所属 「稲城市災害時消防支援ボランティア」に登録。発災時、消防本部に協力し活動できるよう、訓練に参加し、災害に備えています。